

令和元年度 地域福祉推進助成 『実施事業自己評価シート』

受付番号	
団体名	
事業名	
助成区分	
担当者	
連絡先 (TEL・メールアドレス)	【TEL】 【メールアドレス】

評価項目		チェック欄		
		十分	普通	不十分
① 実施体制	(1) 十分な実施体制により事業を実施できた。 また、事業に必要な専門知識のあるスタッフやボランティアを確保できた。 【理由を記載（必須）】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(2) 団体内部及び連携団体同士において事業実施に必要な情報や課題・成果の共有ができた。 【理由を記載（必須）】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(3) 団体及び連携団体が有するノウハウやネットワークを十分に活用できた。 【理由を記載（必須）】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② プロセス	(4) 助成金交付申請書に記載した事業内容を、計画どおりに実施できた。 【理由を記載（必須）】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(5) 費用対効果（効果的・効率的）の高い手法により事業を実施し、経費を支出できた。 【理由を記載（必須）】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

評価項目		チェック欄		
		十分	普通	不十分
② プロセス	(6) 助成事業の成果を関係機関等に広報（配布・情報提供）した。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	【理由を記載（必須）】			
	(7) 利用者等へのアンケート調査等の実施により、事業の改善等に努めることができた。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
【理由を記載（必須）】				
③ 継続性 発展性	(8) 助成事業の継続、また対象地域の拡大、事業内容の充実・発展等を予定している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	【理由を記載（必須）】			
	(9) 事業終了後の継続を視野に入れた実施体制（団体実施体制の確保等）を整えることができた。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
【理由を記載（必須）】				
④ アウトプット （事業実績）	(10) 助成金交付申請書に記載した事業の実績を、計画どおりに達成できた。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	【理由を記載（必須）】			
	(11) 事業実施における量的な目標を計画どおりに達成できた。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
【理由を記載（必須）】				
⑤ アウトカム （質的成果）	(12) 事業実施により、利用者等のニーズを満たすことができた。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	【理由を記載（必須）】			
	(13) 事業実施により、十分な事業効果をあげることができた。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	【理由を記載（必須）】			
(14) 事業の実施により、関係機関等との連携・協働の強化または、新たなネットワークを構築することができた。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
【理由を記載（必須）】				

評価項目		チェック欄		
		十分	普通	不十分
⑥ インパクト (波及効果)	(15) 助成事業の実施により、新たな利用者の獲得や連携・協働先の確保等につながった。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	【理由を記載（必須）】			
	(16) 助成事業の実施により、当該事業にかかる地域課題や事業の必要性・重要性への府民の関心が高まり、地域や社会に事業が波及することを期待できる。 (新聞や地域の広報誌等に事業を紹介されたなどがあれば記載)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	【理由を記載（必須）】			

総合評価	
※ 上記「評価項目」及び「事業完了報告書」に記載された事業実績、成果・効果などを勘案したうえで、貴団体による総合評価をしてください。	
総合評価 (該当するものを1つを選択)	<input type="checkbox"/> S：非常に高く評価できる（申請した計画どおり以上に実施できた） <input type="checkbox"/> A：高く評価できる（申請した計画通りに実施できた） <input type="checkbox"/> B：一定評価できるが、一部課題がある （一部課題はあるが、概ね申請した計画通りに実施できた） <input type="checkbox"/> C：一定評価できるが、かなり課題がある （かなり課題があり、申請した主となる計画が実施できなかった） <input type="checkbox"/> D：全般的に多くの課題がある（申請したほとんどの計画が実施できなかった）
◆ 助成事業を実施したことによるメリットやデメリット、その他気づいたことについてご記入ください。	
◆ 各設問の自己評価を踏まえて、事業実施において特に難しかったことはどのような点でしたか。また、今後事業を継続していくにあたっての課題と必要なことについてご記入ください。	

◎ 以上で終了となります。ご回答いただきありがとうございました。

≪留意事項≫

- ◆ 内容について、追加資料の提出を求めたり、質問や確認等を行う場合があります。
- ◆ 当該「実施事業自己評価シート」は、助成事業終了後、「事業完了報告書」と一緒にご提出下さい。
(次年度も当該助成金に応募する場合は、審査資料として所定の期間までに提出していただきます。)
- ◆ 今後については、「大阪府地域福祉推進審議会福祉基金運営分科会」にて審査・評価を行い、最終結果を府ホームページにて公表します。